



2007 (平成 19) 年 11 月 15 日

各 位

会 社 名 生化学工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 水谷 建
(コード番号 4548 東証第一部)
問合せ先 常務取締役 矢倉 俊紀
(TEL. 03-5220-8950)

腰椎椎間板ヘルニア治療剤「SI-6603」の日本における 第Ⅱ/Ⅲ相臨床試験開始に関するお知らせ

生化学工業株式会社(本社:東京都千代田区、以下「生化学工業」)は、本日、「SI-6603」(一般名:コンドロイチナーゼABC)について、腰椎椎間板ヘルニアに対する第Ⅱ/Ⅲ相臨床試験の治験届を独立行政法人医薬品医療機器総合機構に提出しましたので、お知らせします。被験者の方々への投与開始は2008年1月を予定しています。

腰椎椎間板ヘルニアは、椎間板の中心部分にある髄核や外側の繊維輪の一部が突出することで脊椎周辺の神経を圧迫し、痛みや痺れを引き起こす病気です。「SI-6603」は髄核の構成成分であるグリコサミノグリカン(GAG)*を特異的に分解する酵素で、椎間板髄核内に投与することにより、髄核が縮小し神経の圧迫を減少させる効果が期待されます。また、GAGへの特異性が高くタンパク質を分解しないため、周辺組織には影響を与えないと考えられます。

生化学工業では、「SI-6603」の第Ⅰ/Ⅱ相臨床試験を日本で終了しており、引き続き第Ⅱ/Ⅲ相臨床試験で腰椎椎間板ヘルニアの症状の改善効果と安全性を検討します。また、米国でも第Ⅱ相臨床試験の開始準備を進めていきます。

生化学工業は、GAGおよび関節疾患に重点をおいた効率的な研究開発を推進し、早期かつ継続的な新薬上市に努めています。腰椎椎間板ヘルニアは痛みが強くなると日常生活に支障を来すこともあります。今後、GAGに対する特異的分解作用を有するコンドロイチナーゼABC「SI-6603」の開発により、腰椎椎間板ヘルニア患者の皆さまのQOL(生活の質)の向上に貢献することを目指していきます。

<ご参考>

* グリコサミノグリカン(GAG)

複合糖質の主要成分の1つ。ヒアルロン酸、コンドロイチン硫酸など。

以 上

本件に関するお問い合わせは次にお願ひします。

生化学工業株式会社
総務部 I R・広報担当
鳥居美香子 田中 優
TEL. 03-5220-8950